

市橋容疑者を逮捕

英女性死体遺棄 大阪のフェリー乗り場で発見

整形前の市橋達也容疑者



千葉県市川市で07年3月、英会話講師の英国人女性リンゼイ・アン・ホーカーさん（当時22）の遺体が見つかった事件で、大阪府警は10日、市橋達也容疑者（30）＝死体遺棄容疑で指名手配＝を同容疑で緊急逮捕した。

大阪府警によると、発見場所は同市住之江区にある南港のフェリー乗り場付近。通行人から「似た男がいる」と通報があったという。住之江署員が駆けつけ、職務質問したところ市橋容疑者であることを認めたため、身柄を確保したという。同署で指紋を照合し、本人と確認した。

千葉県警などのこれまでの調べによると、

整形後の市橋達也容疑者



市橋容疑者は10月13日に福岡市内の病院を訪れ、鼻の整形手術を希望したが、予約がなかったことから断られた。同24日に名古屋市の病院で、数十万円を払って鼻を高くする整形手術を受けた。この際、大阪府内の住所と偽名を記していた。市橋容疑者は、先月まで約1年間、同府茨木市内の建設会社の寮に住み込み、土木作業員として働いていたこともわかっている。

10月中旬には福岡市内のインターネットカフェに市橋容疑者とみられる男が訪れていたことが判明している。